

議 平生町  
**議会だより**

第 134 号

2015 年 1 月 23 日

発行 平生町議会

〒742-1195

山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1

TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109

発行責任者 福田 洋明

編集 議会広報広聴調査特別委員会

卒業記念に  
**炭やき体験学習**



大星ふれあい釜（佐賀小 6 年生 12 月 18 日）

12 月  
 議会報告

定例会・常任委員会審査報告…	2 ページ
意見書・臨時会…	3 ページ
いっぱん質問…	4～9 ページ
議会の動きなど…	10 ページ



12月定例会のようす

平成26年第6回平生町議会定例会が12月11日から19日までの9日間の日程で開かれました。提案された議案は、補正予算4件、条例1件、意見書案1件、諮問1件の7件が上程されました。各議案は全て全会一致で可決・承認されました。一般質問では、7人の議員が、町政の諸課題への取り組みについて質問しました。

一般会計補正予算

補正額は5,872万円が追加され51億743万円となります。

主な歳出

- ひらお保育園等への委託料を4千万円増額。
- 鳥獣害防止対策地域活動支援事業補助金を72万円増額。
- 中央公民館のトイレ改修を今後の耐震化工事と併せて実施するため234万円の減額。

主な歳入

各事業費の確定や見込みにより、増額あるいは減額するもの。寄附金の10万円は曾根の眞工金属株式会社より毎年児童図書購入に使われ、本年度9年目。

特別会計補正予算

- ▽国民健康保険事業
  - 退職被保険者等療養給付費
  - 2,173万円増額
- ▽下水道事業
  - 下水道整備費
  - 2,800万円減額

条例

平生町国民健康保険条例の一部を改正する条例  
出産育児一時金の支給総額を42万円に維持するもの。

常任委員会審査報告

本会議から付託を受けた所管事項について、12月15日に産業文教、16日に総務厚生との両常任委員会で審査した結果、付託案件は全て承認しました。主な審査経過は次のとおりです。

産業文教委員会

一般会計補正予算

教育費の備品購入費の内容は。

27年度に佐賀小学校で複式学級が予想されるためホワイトボードを2台購入予定。

総務厚生委員会

一般会計補正予算

目減りする財政基金残高が財政指数へ及ぼす影響は。将来負担比率に影響する可能性がある。

賦課徴収費の軽自動車課税プログラム変更の内容は。当該税制改正に対応するための全ての改修を実施する。

法人保育委託の一時預かり事業の実態は。ひらお保育園開園により受け入れ体制が飛躍的に強化され多くの対応が可能となり予定を大幅に上回る状況にある。

清掃費の佐合島バキューム修繕に関し島の状況は。住民登録上では18世帯、24人。

汚泥減容化に関する補正がないが、現状はデータの的には効果が出ていない。

国庫補助金確定による減額。

漁業集落環境事業

工事請負費の減額理由はなにか。

# 意見書

この意見書は、「手話言語法」（仮称）制定を求める意見書の提出を求める陳情が、（一般社団法人）山口県ろうあ連盟より8月19日に提出され、総務厚生常任委員会にて付託審議され、本会議において全会一致で可決されました。

意見書は、すみやかに、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長に送られました。

## 「手話言語法」制定を求める意見書

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、表情を使って表現していると思われがちであるが、本来は独自の単語や文法体系を持っている言語であり、「音声で聞えない」「音声で話すことができない」聴覚障害者にとって重要なコミュニケーション手段である。

平成 18 年 12 月の国連総会において採択、平成 20 年に発効された障害者権利条約第 2 条には、言語とは「音声言語及び手話その他の形態の非音声言語をいう。」と定義され、手話が言語として国際的に認知された。

こうした動きを受け、わが国においても障害者権利条約の批准に向けて国内法の整備が進められ、平成 23 年 8 月に改正された障害者基本法第 3 条には「全て障害者は可能な限り、言語（手話を含む。）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される。」と定められ、手話は言語に含まれることが明記されたところである。

さらに、同法第 22 条では国・地方公共団体に対して情報保障施策を義務づけていることから、手話が日本語と対等な言語であることを示し、日常生活、職場、教育の場で手話を使った情報の提供やコミュニケーションが保障され、聴覚障害者が社会に自由に参加できる環境を整えるための法整備が必要と考える。

よって、国においては、手話に関する環境整備のための必要な措置が講じられるよう「手話言語法」を早期に制定するよう強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 26 年 12 月 19 日

山口県平生町議会

身 分	給与項目	増額改定内容
一般職	給 料	平均 0.3%
	期末勤勉手当	0.15 カ月分
町長等	期末手当	0.15 カ月分
議 員	期末手当	0.15 カ月分

※改定によって生じた差額は、平成 26 年 4 月分から計算され、支給されます。

このたびの改定により、増加した給与の額（全体）＝ 約 395 万円

第 5 回平生町議会臨時会が 11 月 28 日（欠席 1 名）に開催されました。

提出議案は、国の人事院勧告に基づく職員等の給与改正に係る条例 3 件と補正予算 8 件で、一般職の給料・期末勤勉手当、議員および町長等の期末手当を改定するものと衆議院議員選挙に係るものでした。

衆議院議員選挙費は、809 万円、一般会計全体では 1,456 万 7 千円の追加でした。

全議案、全会一致で可決されました。

## 臨時会



五味洋子さん

「人権擁護委員の推薦」

平成 27 年 3 月 31 日に任期満了となる五味洋子さんを推薦することについて、全会一致で異議なしの答申をしました。

## 諮問



岩本ひろ子 議員

# いっぱん質問



が聞きたい

## 質 将来負担比率の見込みについて

### 答 新規借り入れの抑制と自主財源の確保に取り組む

○将来負担比率とは

- ・当該地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。
- ・一般会計等の借入金（地方債）や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえます。

○計算式

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} - \text{地方債現在残高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

**質** 平生町の町債残高が町の財政に大きな負担をかけている。数字が大きいという事は将来世代の負担が大きい、財政が不健全ということになる。

平成25年度は182.3%ですが、全国平均は110.4%であり全国の同じ規模の町では最下位となっているこの状況をどのように受けとめられるのか。また、負担比率を軽減させる財政収入増の具体的な計画は。

**答** 町長 町債は新規の借り入れを抑えながら借金を返していく。財源確保も大きな課題として捉えている。主要財源である町税・交付税は見通せない部分があることに加え、社会保障費が増え続ける状況の中、町民の安全安心を守る諸事業を展開できるよう、新規借り入れの抑制と自主財源の確保に引き続き取り組み、財政の健全化を図る。

## 質 町指定避難場所の再点検について

### 答 訓練を契機に家族で話し合いを

**質** 南海トラフ地震想定  
の避難訓練が実施され、町の指定されている避難場所へ避難したが、その場所の広さと自治会の人口の割合が合っておらず、収容困難な場所と思われる個所があり、自主避難場所の安全性はどのように調査し把握しているのか再度確認が必要と思われるが、その見通しは。

**答** 町長 今回の訓練は津波を想定したため、訓練参加者が一時的に避難できる高台を選定した。その地区全員が今回指定した高台に必ずしも入りきらないこともある。訓練を契機に、家族や自治会等で避難場所や避難経路について確認することで、地域防災力を高めてほしい。



玖珂島神社上の高台避難場所



細田留美子 議員

**質** 和食を核にまちづくりを

**答** 郷土料理教室などを実施



おいしいみそができますように  
(11月28日 平生小4年生)

**質**

昨年の12月、「和食」が無形文化遺産に登録された。国・自治体・個人はその保護と継承が責務となった。登録にもとづいた町の食文化への取り組みはあるのか。地域の活性化に活用は考えていないか。

**答**

町長 本町では健康づくり計画の中で食育推進、地域の食文化を伝えようという目標を立てている。次世代を担う子供達に食文化を大切に保ってもらえるように保育園や小学校・地域・行政も含めて連携し取り組みを進めており、その一環として、郷土料理を取り入れた料理教室等も実施している。

**質** 健康政策のこれまでとこれから

**答** 健康づくり計画の策定と実践

**質**

10月に平生町は県内一、平均寿命と健康寿命が長いと発表された。今回の結果はこれまでの健康政策の成果か。分析と評価を聞く。

**答**

町長 平均寿命と健康寿命が長い理由の一つではない。本町は豊かな自然と温暖な気候、バランスのとれた食習慣、健康づくりへの意識が高いことも要因といえる。医療機関に恵まれて早期受診につながっていることも考えられる。



体操で汗をながす健康美人  
(勤労青少年ホーム・トレーニングルーム)



淵上正博 議員

質 精神障害者保健福祉制度の当町の取り組みは

答 関係機関との連携を図り、寄り添える支援体制を構築する

質

認知症をかかえる家族は、介護のため仕事ができなくなり、経済的に困窮する人が多くなっている。

厚生労働省は、認知症を精神障害の一つと認め、生活困窮者のために福祉サービスの点から、認知症に対する精神障害者保健福祉手帳を出せるようしている。

当町も、これから重度の認知症の人が増えてくると考えられる。どういった計画で対策をたてるのか。



ころばん体操 (平生町高齢者地域包括支援センター)

答

町長

本町における介護認定者760人のうち約400人が認知症、精神障害者保健福祉手帳の所持者92人のうち6人が認知症という状況である。

これからも、介護保険、障害者福祉等に関する情報入手に努め、相談窓口の平生町高齢者包括支援センターと十分に連携し、職員の指導等を含めて、積極的に取り組んでいきたい。福祉医療、福祉タクシーの助成等はすでに取り組んでいる。

質 義務教育の「6・3」制の転換は

答 法改正を好機と捉え、9年間を見据えた教育を展開する

質

文部科学省は、小中一貫教育について学校教育法の改正案を国会に提出するとしている。内訳は、「小中一貫教育学校」と「小中一貫型小・中学校」を制度化するとしている。これは、戦後の義務教育「6・3」制を大きく変える事になる。いずれも、市区町村教育委員会の判断で設置できるとしている。当町の教育委員会の考え方は。

答

教育長

本町の学校教育の基本方針に、「幼小中の連携を重視し、確かな生きる力を育てます」と位置づけている。小学校2校、中学校1校という状況からすると、施設分離型にならないを得ないと考えている。この法律改正を特色ある教育ができるようになったという好機と捉え、今後設置される総合教育会議とも協議を重ね、9年間を見据えた教育をどう展開するかを検討する。



幼小中合同研修会



久保俊一 議員

**質** 山田町政の20年間の総仕上げは

**答** 政策の評価はおのずから出てくる

**質**

未来への課題は山積している、今こそ『地域力』を総結集して『参加と協働のまちづくり』を推進し、未来へのかけ橋を築いていくのに、これまでの貴重な経験を生かし、先頭に立ってその責任を果たしていく決意と  
『平生町未来開拓戦略』を掲げている。平生町に『未来へのかけ橋』を築くのが、山田町政の20年間の総仕上げなのか。

**答** 町長

5期目のスローガンを「未来へのかけ橋」としている。未来への責任を果たす、かけ橋を築く一環として国の地方創生に呼応する形で「平生町未来開拓戦略」を掲げ、27年度予算編成にあたるよう職員に指示している。  
この5点を町政推進の柱に掲げ、4年後には、具体化させるというのが私に課せられた使命だと思っている。そうした中で、政策の評価は、おのずから出てくるものと考えている。

『未来へのかけ橋』へ  
5つの『平生町未来開拓戦略』(骨子)

1. 地域力 (発揮戦略)
2. 地域経済 (振興戦略)
3. 安全・安心 (確保戦略)
4. 地域福祉 (推進戦略)
5. 行財政基盤 (強化戦略)

**質** 平生町の特徴・シンボル等は

**答** 地域の資源を発掘し価値を高めアピール

**質**

町内外の人々に自信を持って、平生町の特徴・シンボル等を自慢して紹介できるものが、平生に住んで45年になるが、その言葉が出てこない。平生町と言ったら、すぐに自信を持って、町内外の人々に自慢できるものが何かあるか。  
なければ、平生町とすぐにわかるものを「地域力」を総結集し、特色・シンボル等を作って平生町の代名詞にする考えはあるか。

**答** 町長

以前は、「有機の里」というブランドで、アルギットみかん等を中心に取り組んできた。現在は、みかんに続く地場の産品の価値を高めていくような取り組みをしている。  
ひらお特産品センターを柱として、漁協や商工会各女性部の取り組みも活かしながら、大きな観光資源がないので、地域の資源を発掘し、価値を高めて、町内外にアピールできるように取り組みを地道に続けていく。

『今の平生町のシンボル』

- ◎風と太陽とともに生きる町
  - ・幸せをつむぐ7つの風車
  - ・新エネルギー 太陽光発電
- ◎自然のめぐみいっぱい町
  - ・山の幸
    - 野菜や果物・お米など
  - ・海の幸
    - 瀬戸内の海産物や加工品など
- ◎ひらお特産品センター
  - ・平生町の特産品や手作り品を販売している。



平岡正一 議員

### 質 学校リフォーム計画は

### 答 耐震化工事が終了する27年度に策定



耐震化工事が完了した平生小学校の校舍

質

学校の耐震化工事は、来年度で完了の予定であるが施設が改修されていない。これから長期間使用することとなるが老朽化しており改修が必要だ。町の財政は大変厳しい状況であるので、学校リフォーム計画を策定し、その中に空調整備を加えてはどうか。熱中症対策としてウォータークーラーの設置が必要ではないか。

答

教育長

27年度において学校施設の改修計画を策定したい。財政部局とも協議しながら向こう5年間ぐらいで遂行可能な計画を策定し、28年度から着工できればと思っている。空調設備については、国が補助金制度を設けているので、リフォーム計画と合わせて設置を進めていきたい。ウォータークーラーの設置は学校の意向や問題を整理しながら検討を進める。

### 質 太陽光発電設備は

### 答 新たな立法措置が望ましい

質

太陽光発電の設備が町内各地で急速に拡大している状況を見ると将来、耐用年数を超えた設備がどのように廃棄されるのか心配になる。設備はどのような素材で造られ、廃棄するときにはどのように処理されるのか、その責任と費用の負担は誰がするのか、投資目的の設備が多く、廃棄についての法整備が必要と思うがどうか。

答

町長

部材のほとんどは事業者が処理することになるので、産業廃棄物扱いとなる。金属・プラスチックはリサイクル、モジュール・ガラス部分は埋め立て処分となる。費用は排出事業者負担となる。現行で対応する法律は廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）であるが、将来適正な処理体制が大きな問題となる懸念があるため、新たな立法措置が講じられると思う。



平生町内の太陽光発電





河内山宏充 議員

**質** 総合計画の位置づけは

**答** 条例で定めるのが筋



平生町の中心部

**質**

地方自治法の改正により、総合計画の法的根拠がなくなった。今後の策定については、町の独自の判断に委ねられる一方で、現行の計画については、行政運営上の取り扱いを判断する必要がある。本町の第四次総合計画の法的根拠を整備する必要はないか。

**答**

町長

総合計画は総合的かつ計画的な行政運営の指針を示し、町の将来展望を示して行くものである。法的義務付けはなくなったとはいえ、町民の代表である議会が議決を得て、策定を進めていくことは大変重要であるし、議決を得ることではじめて町民の総意として計画の重みができると思っている。今後の計画策定にあたっては、議決事項を定める条例に組み入れていくのが筋であろうと考えている。

**質** 柳井医療圏の出産施設は

**答** 本町の実情に沿った支援策を進める



村中仁司 議員

**質**

柳井地区において、出産施設が一つなくなると子どもを産むにしても不便な地域となってしまう、このことはどうなるのか。若い人の負担が少しでも軽くなる取り組みが他の自治体で行なわれている。保育料の大幅値下げ、第3子以降全て無料、住宅取得の奨励金、賃貸住宅の家賃の助成等の取り組みを取り入れることはできないか。

**答**

町長

出産施設の件は1市4町で協議しており、医師の確保、施設整備の助成等を含めて地域全体で対応していきたい。本町の保育料は国の基準額から2〜3割減額した額で対応している。多子世帯の保育料減額は現在国、県レベルで検討されているので、連携していく。住宅対策は来年度予算の編成の中で、検討していかねばならない。



周東総合病院

# 議会研修報告

## 議会広報広聴調査 特別委員会視察研 修

議会広報特別委員会の6人と事務局1人は、平成26年10月16日に熊本県上益城（かみましき）郡御船町（みふねまち）で「議会活性化に向けた広報・広聴の取り組み」について視察研修をいたしました。



## 事前質問に対する回答

Q 通年会期に伴い議会広報も毎月発行と忙しいと思うが通年会期のメリット・デメリット。「あおぞら21」という題目の意味。写真や記事の調達等広報作成の細かい流れについて。

A 陳情・請願案件に対する迅速な対応が

メリット。デメリットは会議がふえただけでなく視察受け入れなど、活動全体としての負担がふえた。「あおぞら」のような広報誌を目指すということでの名称がついたと聞いている。委員は自分の職場からメールを介してなど、業者からの会議録粗おこしなどをもとに毎月第3週までに編集作業を行い、委員長がとりまとめ、第3稿の後に投稿となる。写真・記事については広報に長く携わってきたベテラン委員の意見に依るところも大きい。月末には印刷も完成し翌月各戸配付となる。

## 各研修会

- 山口県自治研修会  
平成26年9月26日
- 山口市「セントコア山口」
- 熊毛郡議会議員  
合同研修大会  
平成26年10月30日
- 上関町中央公民館
- 山口県町議会広報研修  
会  
平成26年11月28日
- 田布施町商工会館

## 議会の動き

10月17日	柳井地区広域市 町議会議長会臨 時総会
10月30日	第2回山口県後 期高齢者医療広 域連合議会定例 会
11月1日	熊毛郡議会議 員合同研修大会
11月7日	第46回平生町総 合文化展開会 式・平成26年度 生涯学習表彰式
11月12日	県町議会議長会 11月定例会
11月18日	平成26年度地方 財政講演会
11月21日	産業文教常任委 員会
11月25日	総務厚生常任委 員会
11月26日	議会運営委員会 第5回臨時会
11月28日	町議会広報研修 会
12月1日	議会全員協議会
12月4日	平成26年第3回 田布施・平生水 道企業団議定会 例会
12月5日	12月定例農業委 員会総会
10月17日	議会議長会
10月11日	議会広報広聴調 査特別委員会
9月19日	議会運営委員会
9月25日	議会全員協議会
9月26日	国土交通省へ要 望活動
9月30日	県町自治研修会 望活動
10月1日	望活動
10月3日	議会広報広聴調 査特別委員会
10月7日	熊毛郡議会議長 連絡協議会研修 会
10月8日	議会広報広聴調 査特別委員会
10月10日	10月定例農業委 員会総会
10月14日	議会広報広聴調 査特別委員会
10月16日	議会広報広聴調 査特別委員会行 政視察

## 原稿募集

議会のこと、我が町自慢、  
つれづれに思うこと何でも結構です。

・字 数 400字以内  
・提出先 平生町役場議事事務局 議会広報担当者  
紙面の都合で一部変更することもあります。ご了承  
承願します。掲載文には薄謝を差しあげます。

## 編集後記

2015年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。昨年は日本列島自然災がいの年でありました。海に備えれば空から、空に備えれば地中と、限りなく自然災がいの攻撃を容赦なく受けました。「天災には人は無力でしかたがありませんが、その対応は迅速かつ適切でなければなりません。そうでなければ被災になる」。生前の後藤田正晴さんのことばです。東日本・周辺各地、遅々として復興半ばです。被がいを受けられた全国各地の皆さまには心からお見舞い申し上げます。幸い私たちの住む平生町は台風等の多少の心配は有りますが、瀬戸内海に面して風光明媚で温暖な気候の地方です。この住み良さをセールスポイントにして各地へPR活動を進めていきたいと思います。今年も広報委員会と事務局みなで力を合わせ愛される広報・議会だよりをお届けします。

- 広報委員会
- 中川 裕之・久保 俊一
  - 岩本ひろ子・村中 仁司
  - 河藤 泰明・松本 武士